

社会貢献債「ソーシャルボンド」への投資について

公益社団法人和歌山県病院協会（会長 上野 雄二）は、このたび独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」）が発行する社会貢献債（ソーシャルボンド）である「JICA債」への投資を実施いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

ソーシャルボンドとは、調達された資金が、基礎インフラ開発や社会サービスへのアクセス改善等、社会課題への対応を目的とした分野への投融資に利用されることを前提として発行される債券です。

ソーシャルボンドにより調達された資金は、JICAが実施機関となっている政府開発援助（ODA）の有償資金協力事業を通じて、開発途上地域の経済・社会の開発、日本及び国際経済社会の健全な発展のために使用されます。

更に、新型コロナウイルス感染症の危機対応として、開発途上国のワクチン接種や保健医療体制強化、公衆衛生環境の改善等の感染症対策支援・経済対策などが重点取組として掲げられています。

また、2019年12月に日本政府が公表した「SDGs実施指針改定版」において、JICA債の発行がSDGsを達成するための具体的施策の一項目として位置づけられています。

JICA債への投資が開発途上地域の経済・社会の開発、日本及び国際経済社会の健全な発展のために活用されることにより、地域社会の発展に繋がっていくことを期待し、投資を決定いたしました。

当法人は、今後も適切なリスク管理のもと、安全な資産運用を行い、ソーシャルボンド等への投資を通じ、公益社団法人としての社会的責任を果たしていきたいと考えております。

記

<本債券の概要>

債券名	第63回国際協力機構債券
年限	10年
発行総額	100億円
発行日	2022年1月28日

以上